同友会三つの目的

「よい会社、よい経営者、よい経営環境をめざす」

②同友会は、中小企業家が自主的な努力によって、相互に資質を高め、知識を吸収し、これからの経営者に要求される総合的な能力を身につけることをめざします。

おきなわ同友会しんぶん
ニライ みらい

2021年（令和３年）４月号
No. 397
発行：沖縄県中小企業家同友会
編集：広報委員会

〒901-0152
沖縄県那覇市字小禄1831番地1　沖縄産業支援センター603号
☎098-859-6205㈹　FAX.098-859-6208
http://www.okinawa.doyu.jp
E-mail:doyu@okinawa.doyu.jp

21世紀に輝く No.201

お客様をよく知り、一緒になって解決を目指す

法律は社会のインフラ

ぎのわん法律事務所　弁護士　**山下 裕平** 氏（中部支部）

沖縄での開業

宜野湾市で「ぎのわん法律事務所」を開業している山下裕平弁護士にお話をお聞きしました。

山下さんは神奈川県横浜市の出身で現在四十四歳。大学を卒業し、司法試験に合格して、司法修習生の時に沖縄で修習を受け、二〇〇六年に弁護士登録をしました。

当初は本土で就職する予定でしたが、海へのあこがれもあって沖縄に来ました。しかし、いざ来てみると、沖縄は土地・建物・相続などで未解決な問題が多く、対応できる弁護士が必ずしも多くはない、という状況に、なんとか沖縄の人たちの力になりたいと考え直し、那覇市の法律事務所に就職しました。

八年半、那覇市の法律事務所で働いた後、独立をしましたが、経営に不安もあり、一年半で閉めることに。その時は、計画が不十分であったと振り返って反省しています。

困っている人を助けるのが使命

その後、沖縄市の法律事務所に入所し、以前から沖縄弁護士会と同友会との交流会があったのがきっかけで、お客様（民間企業）のことをよく知る必要性を感じ、同友会に入会しました。

その後、顧客が増えてきたこともあり、二〇一九年五月「ぎのわん法律事務所」を開設しました。宜野湾市では、十万人を超える人口にもかかわらず、実働している法律事務所がとても少ないそうで、地域に密着した活動を展開しています。

ボランティアに近いような公的な活動や弁護士費用を払えない人の問題なども多く、そのような仕事ばかりやることは経営上できませんが、困っている人を助けることが使命と頑張っています。

特に、借金の問題は、かさみすぎると、精神を病んだり、ときには自殺してしまう人もいますが、法律で解決できる場合も多く、出来るだけ早めに弁護士に相談されるのがよいと話されていました。

新型コロナウイルスの関係で、裁判なども大きく変わってきています。

今までは、原則として裁判所へ出頭しなければいけなかったものが、電話の利用が広く認められ、オンラインでの手続も始まっています。四年後には、大幅なオンライン化が予定されており、山下さんも、最近はZoomで相談を受けるなど、効率化が進んでいるようです。

経営者の視点で提案

夢は？とお伺いしたら、サービスの量を増やしていきたいので、若手の弁護士を雇いたいと思っており、今、新しい事務所の候補を探しているところだと語ってくれました。

法律は社会のインフラであり、一般の経営者の方では法律問題だと気づかないような問題も多々あります。同友会のコミュニティの中でどうか気軽に雑談をしてもらえれば、とのことです。

同友会に入ったことで、経営者の方と話す機会が増えていますが、法律的にはこうなりますという、杓子定規な回答ではなく、経営者の視点で選択肢を提示したり、会話の中で解決のヒントを見つけたりして、一緒に解決していくことを目指しています。

話しぶりから伝わる誠実さ

趣味は読書で、最近は、苫野一徳さんという若い哲学者の方が、とても面白くて役に立つ哲学の本を出版しており、それにはまっているそうです。インタビューの中で、本当に誠実さを感じる話しぶりで、たくさんの方からの信頼がにじみ出ていました。（㈱アイセック・ジャパン・一瀬宗也）

《会社概要》

ぎのわん法律事務所

弁護士　山下 裕平 氏
〈中部支部〉

所在地／沖縄県 宜野湾市志真志4-2-1 1階
ＴＥＬ／098-943-0134
業務内容／サービス業（法律事務所）

第35回 定時総会

日時　4月28日(水) 16:00～20:30
会場　パシフィックホテル沖縄（ZOOM併用検討中）
第Ⅰ部　総会議事（16:00～17:30）
第Ⅱ部　記念講演（17:45～19:00）

テーマ：どんな経営環境も乗り越える強靭な経営体質を社員と共に！
講師：㈱ヒューマンライフ　社長　中山英敬氏（中同協幹事長）

第Ⅲ部　懇親会（19:15～20:30）
懇親会費　無料

茶論

働く人の宿命かもしれないが、経営する側、雇用される側、どちらも、いずれ退職という時期が訪れる▼その後の人生、大きく二つに分けられるように思える。一つは、仕事とまったく関係のない、趣味の世界を持ち、趣味に余生をかけて人生を楽しむ人達。一方、生涯現役と体力の続く限り働いて、それを生きがいにする人たちである▼ところで、あるTVで、生涯現役の家族の紹介する番組があり、それを見ていた趣味型の家族の奥様が、「お父様も仕事を続ければよいのにね！」と、つい本音をもらしたら、ご本人「不愉快だ！」と自室にこもってしまったそうだ▼奥様の本音、定年退職した途端、これまでマイペースでの生活が、一日中自宅にいる夫の三食や、ことあるごとの命令に嫌気がさしていたらしい。仕事続行派は収入も伴い、生活にも潤いができるということをTV側も伝えたかったらしいのだが、、▼この騒動、軍配をいずれにも上げがたい。仕事続行派も、いかにも利点だけのような気がするが、組織にとっては、時代の変化についていけない年寄りが、のさばっては、老害にしかならない。事業承継の難しい企業に多々みられる▼一方、趣味派も、家族に迷惑のかからない方法を模索する必要があり、おひとり様生活の実践が余儀なくされる▼ともあれ、我が国の老年対策、年金を含め、まだまだ厳しいのかもしれぬ（糸数哲夫）

北部支部&若手経営者部会「うりずん」合同例会

孫の代まで魅力ある会社を目指す

報告者の具志頭孝也氏

二月二十六日、北部支部&うりずん合同例会がホテルゆがふいんおきなわとＺｏｏｍ併用にて開催されました。

報告者は具志頭工務店・代表者の具志頭孝也氏で「経営者になる覚悟～三男坊のわがまま経営道～」というテーマで報告。やんちゃな学生時代を過ごし、専門学校を卒業後、就職した車関係の仕事も続かずダラダラしていました。その頃、強制送還状態で実家へ戻り、親父の会社に勤める事になります。

ある日、学生気分が抜けずダラダラ仕事をしていると、現場で工事の依頼主に「あんたじゃわからないね、ごめんね」と言われた事にショックをうけ「よし！シチマンタル！やってみよう！」と決意。そこから社長や社員とトラブルがあるごとに本気でぶつかり常にそこから逃げずに解決策を探すようになりました。そんな姿勢をみて、徐々に社長や社員からも信頼を得ることができ、二代目は三男の孝也氏だという雰囲気ができていきました。

事業承継後も建築業界では珍しい週休二日制の導入に取り組むなど、常に改革を進め、「創業五十周年を会長や社員と祝う、社員と共に成長し続け、子供の代、孫の代まで魅力ある会社を目指したい」と強い決意を語りました。報告後のグループ討論でも活発な討論が行われ有意義な合同例会となりました。（㈱崎浜商店・崎浜秀太）

グループ討論の様子

中部支部社員教育学習会

ナンバー２の役割を学ぶ

二月二十六日、ＥＭウェルネスリゾートコスタビスタとＺｏｏｍの併用で、中部支部社員教育学習会が開催されました。今回は『ナンバー２としての心構え、役割と日常の行動』としてマエダ電気工事㈱・取締役部長の真栄田士郎氏にナンバー２においての役割やトップとの関係などを具体的に講義していただきました。

ナンバー２とはトップを否定しない、一人にせず寄り添う事が必要な心構えであり、①社員とのパイプ役②トップの悩みを解決する③会社の仕組みや環境づくりをすることが具体的な役割です。特に社長の重要な仕事である『正しい経営戦略を打ち出すこと』に専念してもらうことを最優先し、会社の方向性を固めてもらう為にも、トップとの相談や悩みを共有し、解決する事の重要性を感じました。

グループ討論は「ナンバー２の育成はどのようにしたらいいのか」をテーマにナンバー２の育成問題について意見交換し、それぞれの課題を共有するなど有意義な時間となりました。（有）おおば・大庭恵梨花）

報告者の真栄田士郎氏（前列右から五番目）

人を生かす経営
～中小企業における労使見解の見解～

改訂版　発刊
労使関係の
創造的発展こそ
企業成長の原動力
新たに2016年に開催された第５回人を生かす経営全国交流会のパネルディスカッションを収録
＜Ａ５判60ページ、定価500円＞
お求めは沖縄同友会事務局まで

社労士・コンサルタント
青山喜佐子の
知って得する
シリーズ161

新年度は新たな働き方へのスタートです。「働き方改革」の取組で、全体的に残業時間は減少しています。労働者の月間平均残業時間は一四・三時間（二〇一九年毎月勤労統計）、民間調査では月間平均は二六・一時間となっています。

ご承知のように、時間外管理には三六協定届（時間外・休日労働届）を労基署に提出しなければいけません。今年の四月から三六協定届様式が新しくなりましたのでそのポイントをお知らせします。

三六協定（時間外・休日労働）届のポイント

①上限時間月四十五時間、年三六十時間まで（業種によって猶予期間有）

②①を超える場合は「特別条項」様式を添付し、「特別条項」の上限時間は年七二十時間まで

③「特別条項」でも時間外労働と休日労働の合計が百時間未満であること。

④③の場合でも二月平均、三カ月平均～六カ月平均が全て一月当たり八十時間以内にすること。

⑤時間外労働が月四十五時間を超えるのは年六回まで。

様式チェックの注意として「協定を締結する労働者の過半数代表の選出方法（投票、挙手等）」の記載が必要です。

三六協定届の手順は

○労働者と使用者で合意して締結する
←
○三六協定様式に記入
←
○三六協定届を監督署に提出
←
○労働者に通知する

今年度も時間外管理の改善に取り組みましょう。

〈プロフィール〉
社会保険労務士
日本産業カウンセラー
大学非常勤講師
市町村行政改革推進委員など
社会保険労務士法人 オフィスあるふぁ
TEL/098-870-6686

青山喜佐子（あおやまきさこ）
（社会保険労務士法人オフィスあるふぁ所長）

沖縄銀行

「おきぎん Smart」による利便性の向上、キャッシュレスに対する取組みについて

まちかどバンク No.16

沖縄銀行は、地域のお客さまの利便性向上及び地域経済の発展を目的に、デジタルトランスフォーメーションに対する取り組みを進めております。その中で二〇一九年五月二十一日よりスマートフォンアプリ「おきぎんＳｍａｒｔ」のサービスを開始しています。

本アプリでは、預金通帳に記載されている残高や明細に加えて、お借入の残高や明細も確認出来るペーパーレス機能や少額の無料少額送金を行うことが出来るため、現金のやり取りをなくすキャッシュレスの役割も果たします。

今後、窓口やＡＴＭお取引頂いているサービスの機能追加を予定しており、お客さまの操作や手間、いわゆるオペレーションを低減するオペレーションを実現します。

沖縄銀行は地域の金融機関として、今後も良質なサービスを提供することでお客様の企業価値の向上を支援し、ひいては地域社会全体への活性化に貢献して参ります。

【アプリ概要】

1.アプリ名
「おきぎんSmart（おきぎんスマート）」

2.機能概要
（お客さまの利便性向上、キャッシュレス）

「おきぎん Smart」の主な機能	
(1) 普通預金の口座開設（当行に普通預金口座をお持ちでない方が対象）	
(2) 各種個人ローンの仮申込	
(3) 残高/明細確認	① ご預金
	② お借入
	③ 投資信託
(4) 資金移動	① ご自身の口座間での振替（1日あたり100万円まで）
	② 当行の口座への送金（1日あたり10万円まで）
	③ 他の金融機関の口座への送金（1日あたり10万円まで）
(5) 届出情報（住所・携帯電話番号）変更のお申込み	
(6) ポイントサービス「Oh！得 倶楽部」のお申込み/内容のご確認	
(7) 通帳不発行口座へのお切替	
(8) 住宅ローンの一部繰上返済	
(9) 地域への募金	
(10) お問合せ（AIチャットボット）	

沖縄銀行　デジタル事業部　調査役　金城幸也

人を生かす例会
社員を幸せにするために学び続ける

報告者の杉浦氏（右）と
座長の比嘉氏（左）

二月二十四日、沖縄産業支援センターとZoomの併用で、健障者委員会主催の人を生かす例会が開催されました。杉浦八重山支部長の報告は、「経営者の覚悟」「人間尊重」「労使見解」これを同友会で学び実践された報告でした。

長男を労災事故で失って廃業を決意しますが、社員から「社長と共に働きたい」と要望され、その感謝が継続の決意に変わりました。社員に横領され一度は警察に告発しようとしますが、同友会の仲間から「それも経営者の責任だ」と言われ、示談的に毎月十万円の返済を約束すると、欠かさずしっかりと返済してくれました。さらに「障がいのある方との出会い」で、障がい者雇用に至り、その社員から「一社員として向き合うこと」「社員の幸せを考えること」を強く考えることになります。

経営者は数字の科学性を持つことも大切だが、「昨日の自分は今日の自分にあらず。明日の自分も今日の自分にあらず。常に学び成長し『化け続ける化学性』が必要だ」など、人を幸せにするため、社員を幸せにするために常に学び続ける、実践し続ける「人間尊重経営」の真髄を学ぶことが出来ました。（（福）みやこ福祉会　障害者就業・生活支援センターみやこ　神里裕丈）

若手経営者部会「うりずん」バーチャル取締役会
課題解決に忌憚のない意見を ～みんなが社外取締役～

二月十九日、沖縄産業支援センターとZoomの併用で、初の試みとなる、バーチャル取締役会が開催され、二社の企業より報告がありました。

始めに、あらがき貸衣裳の倉岡弁慶氏より、経営理念「儀式文化を通して運を拓く」の通り、衣裳を着て写真を撮る事以上に、「儀式」の持つ意味を大切にすることをお客様へお伝えしていると報告がありました。そして、企業向けのサービスを考えている点について、参加者の意見を聞かせて欲しいと、取締役会さながらのディスカッションが交わされました。

倉岡 弁慶 氏

次に、いまいパン�同の今井陽介代表の報告。創業の経緯から、売り上げ・資金繰り・人材育成などの課題をどのように乗り越えてきたかを報告し、同友会の経営指針作成講座を受講して取り入れた社内ミーティングで、自分や会社が変わってきた事、また、今後の展開についての課題を話していただきました。

参加者からは、異業種ながらも、経営者として、鋭く真剣なアドバイスがありました。「うりずん」の宮良部長より、今後も継続開催していきたいと締めくくりました。（事務局）

今井 陽介 氏（左）と奥様

同友会大学「特別講座」第五講
先人たちの苦しみと努力に想いを馳せる

平和の礎の前で解説をする
崎原 まゆみ 氏

同友会大学「特別講座」第五講が二月二十七日に沖縄県平和祈念資料館にて開催されました。「琉球の歴史と先人たちの生き方から学ぶうちな～ぬ肝心」をテーマに、ていーだ観光㈱・取締役でバスガイドの崎原まゆみ氏が講話しました。

新型コロナウイルス感染症による県内観光業界の状況を、９・11同時多発テロ、東日本大震災等、幾多の困難を乗り越えてきたことなどと重ね、また沖縄の地上戦・戦後を乗り越え復興してきた先人たちの苦しみと努力に想いを馳せました。当たり前が当たり前でない事、この一年で何ができるかを考え、後世に伝える取組みと新人教育に力を入れたと話されました。おばぁの一人芝居は、来県できなかった学生や観光客も平和学習ができるようにと映像を作成。沖縄は自然を大切に生活に取り入れていることや、「ゆいまーる」「お年寄りは宝」「いちゃりばちょーでー（行き逢えば兄弟）」「くとぅばうーゆん（言葉が追う）」など黄金言葉や三線の哲学なども紹介しました。

平和の礎を初めて訪れる方もいましたが、七十五年前の摩文仁の崖や海上に敵艦が埋めつくす様など説明を聞き、あらためて平和の中にこそ安心して生活できる事をかみしめる講義となりました。（事務局）

第四回新入社員研修会（新人フォローアップ研修会）
一年間の成長を振り返る

二月二十二日、第四回新入社員研修会（新人フォローアップ研修会）が「一年間の成長」のテーマでZoom配信にて開催されました。

参加企業のうち、十社（マエダ電気工事㈱・㈱アメニティ・㈱御菓子御殿・㈱okicom・㈱沖縄エジソン・㈱近代美術・㈱沖縄環境科学研究所・㈱大央ハウジング・NPO法人ライフサポートてだこ・㈱琉球補聴器）より、一人十分程度の発表がありました。

その中には、メモをとり、先輩にたくさん質問をすることや電話応対で会社の窓口としての責任を感じていることなど、仕事を通しての成長が報告されました。また、「講義からヒントを得て、お客様へ自ら声かけをすることができた」、「グループ討論で、受講生同士、似たような不安を共有でき、このような機会を持てたことに感謝している」「休日に業務の勉強をする目標を立てた」など、気付く力、考える力が学べたという意見もありました。

その後のグループ討論では、「十社の発表を聞いて何を感じましたか？この一年間を振り返り、今後どのように成長していきたいですか？」をテーマに討論が行われ、新入社員が、各社の中核を担う存在に成長する楽しみが感じられる研修会となりました。（事務局）

発表者の㈱御菓子御殿
與那城 牧子 氏

わが社のポリシー 第297回

ナカマホーム㈱
代表取締役　仲間 光 氏

お客様の人生に関わる仕事に誇りを持つ

創業時から「関わる人は皆お客様」「個人でも仕事においても皆がやりたがらない仕事ほど積極的に取り組む」がポリシーだったと語るのは八重山支部期待のホープ、仲間光社長。同友会活動をはじめ、地元石垣市美崎町自治公民館活動など、地域活動にも積極的に取り組み、多くの関係者が信頼を寄せています。

二〇二〇年十月、八重山支部例会で報告者を務めることになり、自身の一年を振り返った時、現場に追われ、経営者としての仕事ができていないことを痛感。経営と向かい合う時間を意図的に作るために、経営指針作成講座を受講しました。

その時にできた経営理念が「八重山の不動産業の担い手として、仕事に責任と誇りを持ち、安全安心な住まいを提供します」

不動産業の仕事は生きるうえで欠かせない衣食住の「住」を提供するという大切な仕事。お客様の人生に関わる責任があります。そんな誇りある仕事の魅力を発信し、体現する会社でありたいという想いを込めました。納得いく理念ではありますが、これを実現させるためにはまずは会社の基盤を安定させないといけません。

仲間 光 氏

これまで任された仕事はすべて誠心誠意対応してきましたが、まずは不動産売買の仕事を主軸に絞り込み、黒字化すること。経営と向き合う時間を作るために経理の外注委託など工夫すること。経営に関する数字の分析ができるようになることなど、当面の経営方針もまとまりました。創業当初からモットーにしてきた、誰もやりたがらない仕事を積極的に受けてきたことは、会社の強みになりつつあります。

今後はできるだけ早く社員を雇用し、入会してから学んできた「人を生かす経営」「経営指針」を実践していきたいと語る仲間社長。今後の飛躍が楽しみです。（事務局）

《会社概要》
ナカマホーム㈱
代表取締役　仲間　光　氏
〈八重山支部〉
所在地／沖縄県石垣市美崎町10
ＴＥＬ／0980-87-0919
事業内容／不動産業
（不動産売買仲介、不動産管理）

第51期経営指針作成講座に参加して
会社の課題に応えるのが「経営指針」の作成

修了式の集合写真

去る二月二十五日、第五十一第期経営指針作成講座修了式が沖縄産業支援センターにて開催されました。今回は、九社十二名が受講しました。

社外取締役が任期満了に伴い、妻を取締役として三月から就任させる事になったので、良い機会と思い妻を無理やり誘い「経営指針作成講座」を受講しました。

弊社は妻と二人でやっていますが、実質私が一人経営しているような状況で、お手伝いレベルの妻は弊社の経営状態や詳細な業務内容を把握していなかった事もあり、第一講の講座内容が理解できず、グループディスカッションにもついていけず、帰る時には「私は受講する意味がない」と不満を漏らしていました。

私は講義を通して、弊社がここ数年抱えている課題に応えるのが「この経営指針の作成だ」と確信しました。妻も第二講から自社や自分に置き換えた内容になってきた事で、講義の内容が徐々に理解できるようになっていました。

私は第四講を終えてから経営指針報告会の日まで、テキストの手引きを熟考しながらワクワクした気持ちで経営指針を作成しました。最初は不満を漏らしていた妻も、真剣に経営指針作成と向き合い報告会を終えることができました。

経営指針作成講座では夫婦ともに多くの気づきと学びを得ることができ、とても成長出来たと思います。また講師の皆様の丁寧で分かりやすい解説に加えて、サポーターや事務局の皆様にもご支援をいただき万全な学習環境でした。受講料もとても割安だと思います。まだ受講していない方には是非お勧めします。この機会をいただいた同友会に心から感謝したいと思います。（㈱フナテック・冨名腰一真）

経営指針を発表する冨名腰氏

健障者委員会&支援学校&障害者就業・生活支援センターとの意見交換・懇談会
地域連携の継続を大切に

健障者委員会では、会内での情報発信だけではなく、福祉関係、教育、行政などとの地域連携を大切にしています。これまで県内各地で開催された「雇用・就労支援フォーラム」は十四回を数えます。昨年はコロナウイルス感染症の影響で開催を延期することになりましたが、連携継続を目的に、県内特別支援学校進路担当の先生、障がい者就業・生活支援センターとの意見交換をＺｏｏｍで行っています。お互いの課題や就職相談を二カ月に一回の割合で開催しており、企業の採用状況やリモートワークの内容に大きな関心が寄せられています。

Zoom で意見交換会を開催

「コロナ」の影響で、雇止め、企業実習に取り組めない生徒たちがいることもあり、同友会の就労サポートグーグルマップの企業登録を早急に進めるためにも会員企業の「一社一人の関わり」にご協力をお願いします。（有）仲松ミート・仲本和美）

長い目でお客様のためになることを提案

狩俣　啓 氏

「何もない事務所ですが」と案内されたティダ・テラス沖縄の狩俣社長に「わが社の営業マンです」と見せてもらったパンフレットからインタビューをスタートしました。事業内容は外壁塗装や防水工事をメインに家の修繕の困ったことを解決する会社です。そのパンフレットとは、一枚のチラシではなく、綺麗なビニール袋に入っており、会社案内と言えるほど充実したものでした。それを住宅へポスティングし、そこから折り返しかかってくる電話で仕事を受注しているとの事でした。

毎日一～二件の問い合わせがあるようです。当然、中には今までの顧客からの紹介もあると思いますが、反応率としては凄いな！と感じました。社長と担当女性社員で作成しているパンフレットは、専門用語を使わず、字を大きくしたり、画像を取り入れるなど、わかりやすくするための試行錯誤を重ねた事業案内になっています。また、外壁塗装に関しては数社のペンキ会社を選択でき、予算に合わせた施工はもちろん、細かく丁寧を心がけて、お客様自身にも現場で立ち会ってもらいながらペンキ等の説明をして、満足度を上げています。

さらに、以前働いていた不動産で経験した知識を活かして、アパート等の収益物件で、「慌てて施工するよりも、場合によっては資金計画を立てて施工した方がいいよ！」とコンサルティングすることもあるようです。お話しを聞いていると、目先の利益にとらわれずに長い目でお客様に喜んでもらいたいという気持ちが伝わってきます。狩俣氏はお客様に恵まれていると言っていましたが、紹介の仕事も多いということは、仕事に対する心がけが、彼の人柄を通してお客様の高い満足度に繋がっている証拠なのではないかと感じました。（あいエフピー・大浜博文）

《会社概要》
㈱ティダ・テラス沖縄
代表取締役　狩俣 啓 氏
〈那覇支部〉
所在地／沖縄県 那覇市首里石嶺町2-1 松田ビル202
ＴＥＬ／098-943-9865
業務内容／建設業（外壁塗装、防水、リフォーム）
ＵＲＬ／http://tida-terrace.wix.com/tidaterrace-okinawa

支部・部会総会の日程
※詳細が決まり次第、ご案内いたします。

【支部】

①**北部支部**：５月 18 日（火）夜
講師：㈱平仲　平仲信明氏
②**中部支部**：５月 19 日（水）夜
講師：くだか　まり氏
③**浦西支部**：５月 12 日（水）夜
講師：㈱王宮　橋本明元氏
④**那覇支部**：５月 14 日（金）夕
講師：㈱ Saaave 星山忠俊氏（埼玉同友会）
⑤**南部支部**：５月 13 日（木）夕
講師：照屋義実氏
⑥**宮古支部**：５月 25 日（土）夕
講師：座喜味一幸氏
⑦**八重山支部**：５月 29 日（土）夜
※さきしま経営フォーラム
講師：㈱まるは 坂野豊和氏（愛知同友会）

【部会】

①**碧の会**：５月１０日（月）昼
講師：與崎文美氏
②**うりずん**：５月２１日（金）夕
講師：沖縄大学 准教授 樋口耕太郎氏
③**ゆいま～る**：５月２０日（木）夜
講師：マイクロソフト　畠山大有氏

若手リーダー養成研修【沖縄教室】
当校人気講師の研修を沖縄で開催します！
研修期間　2021年 6/24(木)～25(金)
受講料　22,000 円（税込）
会場　沖縄産業支援センター　沖縄県那覇市字小禄1831番地1
◆お問い合せ先
中小企業大学校 人吉校
〒868-0021　熊本県人吉市鬼木町梢山1769 -1
TEL：0966－23－6800（平日9:00～17:30）
FAX：0966－22－1456
人吉校　検索
申込書は人吉校ホームページからダウンロードできます。必要事項を記入の上、FAXにてご送信ください。
また、人吉校ホームページからはオンラインでのお申込ができます。